地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	佐藤利江子
着任日	令和5年6月1日

活動月	令和6年1月（着任8ヶ月）
主な活動	1. 工務店にて実務研修 2. 元空き家の掃除

1. 工務店にて実務研修

先月に引き続き現在番所鼻公園に建設中のカフェの型枠製作作業を行いました。現場ではいよいよ屋根のコンクリートを打ち、全体の姿が見えてきました。屋根の曲線は左官職人の方が型枠を目安にして手作業で仕上げていきます。工期が迫っている中で天気も良くない日が続いているため、天気の様子を見ながら職人さんが入っていきます。工期を守ることは簡単ではないですが、工期があるからこそ着実に完成に近づくことを感じました。

また、アスベストの事前調査報告書の作成を行いました。アスベストについては昨年より事前調査が義務化されている中で、工務店の方でも調査・報告の進め方を手探りしている段階です。解体とのことで事前調査に現場に行った場所は、すでに家屋が倒壊していたため調査不可でした。こうなる前に売買や解体など適切に処理できるような仕組み作りも必要不可欠ですが、日頃からの隣人同士、または地域内で良好な関係性を築くことが大事なのではと思います。

2. 元空き家の掃除

元空き家だった古民家に住んでいる方から「片づけられていない部分が多いが、一人では引き出しを開けるのさえ怖い」という話を聞き、住人と一緒に掃除と片付けを行うことにしました。前の住人の方の家具や食器などがそのまま置いてあるため、それらの物がある場所付近はほとんど利用していない状態でした。引き出しの中のを処分し、開かずの間になっている部分の掃除をして、終了。この家は1部屋だけ半セルフでのリノベーション済の部屋がありますが、その他の3部屋はほぼ手つかず。住人は現状について「どうにかしたいと思うもののどうしてよいか分からないとのことだったので」、また機会があれば相談しながら片づけていけたらと思います。大作業のような大きな工事をする必要ですが、掃除片付けで住環境が改善することもあるので研究してスキルを身に付けていけたらと思います。